

各 位

株 式 会 社 北 都 銀 行

～秋田市中心市街地活性化への取組み～
「秋田版 CCRC 事業」に対するサポートについて

株式会社 北都銀行(頭取 斉藤 永吉、以下「北都」)は、秋田不動産サービス株式会社(代表取締役 久米田和太郎、以下「AFS」)が事業主体となって取組む「秋田版 CCRC 事業」に対する、事業サポートの検討を開始しましたのでお知らせします。

県都秋田市は、郊外への大型店の進出による開発や、少子高齢化の進行に伴う居住人口の減少も重なり、県都の顔である JR 秋田駅前を中心市街地空洞化に歯止めが掛からない状況にあります。

このような中、AFS は秋田市中心市街地の活性化の呼び水にすべく、「秋田版 CCRC 事業」の検討を開始しました。一方、地域金融機関として地方創生を重要戦略と位置づけている北都は、本プロジェクトの趣旨に鑑み、事業サポートの検討を開始しました。

本件は、秋田県の「あきた未来総合戦略」、秋田市の「第二期中心市街地活性化基本計画案」、秋田商工会議所の「中期行動計画」に基づく民間事業であり、コンパクトシティ構想と呼応する形で、交通・文化・商業・教育・医療の中心地である県都復活のシンボルとして、人口減少に歯止めをかけると共に中心市街地の活性化に寄与すべく、地域金融機関として積極的にサポートしてまいります。

記

1. 事業概要

AFS が事業主体となり、JR 秋田駅前地区に隣接して店舗を構える北都(秋田駅前支店)と秋田信用金庫(理事長 平野敬悦、以下「秋田信金」)(秋田駅前支店)の所有地において事業展開をいたします。

AFS は、秋田県の補助事業である「生涯活躍のまち」取組支援事業費補助金の採択を受け、北都と秋田信金が所有する土地にCCRC拠点施設の整備を行います。

首都圏からのアクティブシニア・若者の移住定住促進や入居者と地域金融機関を結ぶ交流ゾーンの設置のほか、入居者の日常のケア、地域住民との交流、医療機関・大学との連携事業等について、関連企業等と一緒にコーディネートします。また、「地域包括ケア」との連携により、入居者の生活と看取りなどをサポートいたします。

北都・秋田信金による金融サービスをはじめ、地域のお取引先様などのネットワークと連携した「生活支援サービス」、クリニックや相談室、介護施設等と連携した「医療介護サービス」など、子供から高齢者まで安心して快適に暮らせるまちづくりをサポートしてまいります。

※日本版 CCRC 事業:政府が打ち出した「生涯活躍のまち」構想は、首都圏への人口集中が進む中で東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けながら元気に生活をする地域づくりを目指す事業。

以 上

《本件に関するお問い合わせ先》
地方創生部(担当:赤坂)TEL018-837-1701(内線 3656)

【ご参考】

コンセプトイメージ

high quality (上質な) live together (共生する) communicate (つながる)



交流人口の増加
街の活性化

live together (共生する)



街に集まる 動く 話す つながる



移住定住のアクティブシニア
秋田定住の学生
子育て世代の女性
秋田での起業を考えるシニア

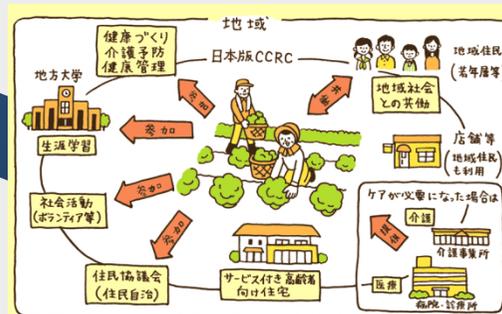
high quality (上質な)



上質で新しい銀行店舗
上質なライフプラン相談店舗
新しい金融サービス
上質な住まい
駅前という最高の立地
住む人に合わせた快適な住まい空間
上質なサービス
生活サービスの充実
不安のない医療介護
個人に合わせたライフワーク提供
住まいや雇用の紹介

様々なサービスを
CCRCネットワークから提供する

communicate (つながる)



CCRCネットワークのサービス
在宅医療看護介護・暮らしの保健室
(医療、認知、介護の事前相談)
雇用マッチング、ボランティア
カルチャー、教育、スポーツ
地域活動(コミュニティ)紹介
行政サービス、移住にかかる優遇

(秋田駅前CCRC) エリア連携概念図



秋田市 秋田商工会議所

秋田地域包括ケア協議会・中心市街地活性化協議会